

平成29年度第2回我孫子市農業振興協議会 会議概要報告

1. 会議名称： 我孫子市農業振興協議会
2. 開催日時： 平成29年12月15日（金）午前10時00分から
3. 開催場所： 手賀沼親水広場「水の館」研修室

出席委員 (11名)	阿曾委員、大井委員、鈴木委員、飯田委員、高田委員、相馬委員、 齊藤(徳)委員、田村委員、須藤(映)委員
欠席委員 (5名)	根本委員、宮久保委員、齊藤(剛)委員、谷澤委員、須藤(一)委員
事務局 (9名)	丸山農政課長、大井課長補佐、岩井主査長、大野木主査長、斎藤主 査長、飯塚主査、美濃主任主事、須田主任主事、永井主事、
オブザー バー	千葉県東葛飾農業事務所 井月次長

4. 議 事

- 1 会長挨拶
- 2 報告事項

- ① 我孫子市農業振興地域整備計画の現状と変更点について
- ② 高野山新田地区利用構想について
- ③ (仮) 防災施設ストックマネジメント事業 利根Ⅱ期について
- ④ 国営農地防災事業 手賀沼地区について
- ⑤ 市内担い手の現状について
- ⑤ その他

5. 公開・非公開： 公 開

6. 傍聴人及び発言者： 傍聴人 なし

7. 会議に配布した資料

<会議資料>

- ①会議次第

<説明資料>

- ① 我孫子市農業振興地域整備計画・対照表
- ② 高野山新田地区利用構想について
- ③ (仮) 防災施設ストックマネジメント事業 利根Ⅱ期について
- ④ 国営農地防災事業 手賀沼地区について
- ⑤ 市内担い手の現状について
- ⑥ その他

8. 会議の概要

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 議事

- ①我孫子市農業振興地域整備計画の現状と変更点について

- ②高野山新田地区利用構想について
- ③（仮）防災施設ストックマネジメント事業 利根Ⅱ期について
- ④国営農地防災事業 手賀沼地区について
- ⑤市内担い手の現状について
- ⑥その他

（４）閉会

○司会（齊藤）

只今より、平成29年度第2回我孫子市農業振興協議会を開催いたします。
始めに、鈴木会長よりご挨拶をお願いいたします。

○議長（鈴木会長）

— 挨拶 —

○議長（鈴木会長）

本日は、前回に引き続き千葉県東葛飾農業事務所から、井月次長にオブザーバーとしてお越しいただいておりますので、最後にご意見等頂ければと思います。

また、本日は根本委員、宮久保委員、齋藤（剛）委員、谷澤委員の4名が欠席となっております。須藤（一）委員がまだ到着されておられません。次第に沿って議事を進めてまいりたいと思います。

○議長（鈴木会長）

それでは、議事に入らせていただきます。

議事の1点目、報告事項です。

①我孫子市農業振興地域整備計画の現状と変更点について、事務局から説明をお願いします。

○事務局（大井課長補佐）

— 「①我孫子市農業振興地域整備計画の現状と変更点について」説明 —

○議長（鈴木会長）

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問がある方は挙手をして発言して下さい。

○阿曾委員

放射線量の関係について、現在の実態はどのようなものになっているのか。

○事務局（大井課長補佐）

空間放射線量については、クリーンセンター周辺の農地で測定をしておりますが、基準値以上の数値は現在確認されておられません。剪定枝木のチップについては、数値は下がってきているものの、田んぼや畑に撒ける状況ではないとクリーンセンターから聞いています。

○議長（鈴木会長）

剪定枝木のチップは、今現在は十分安全ではないため、農地へは還元できないということでしょうか。

○事務局（大井課長補佐）

農振計画の変更が平成34年に予定されているため、それまでにどの程度空間線量の数値が下がるかによって、計画への記載の仕方も変わってきます。安全性が確認できれば、剪定枝木に関わる農振計画上の文言を削除することもありうることから、対照表にはその旨記載しています。

○議長（鈴木会長）

今現在、剪定枝木のチップは使用できないということか。

○事務局（大井課長補佐）

現状では使用できることにはなっておりません。

○議長（鈴木会長）

タケノコはもう解除になっているのか。

○事務局（大井課長補佐）

タケノコは本年度分から出荷前検査を行った上で、出荷できるようになっています。

○阿曾委員

放射線量の問題について、線量が収まったかのようにいろいろなところで言われているが、実態としては剪定樹木・土壌等については今後どの程度時間がかかるのかわからない部分もあり、慎重に取り扱うべきものであると考える。

○議長（鈴木会長）

他にご意見等はございませんか。

— 質問、意見なし —

ないようですので、質疑を打ち切ります。

次に②高野山新田地区利用構想について、事務局から説明をお願いします。

○事務局（須田）

— 「②高野山新田地区利用構想について」説明 —

○議長（鈴木会長）

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問がある方は挙手をして発言して下さい。

○飯田委員

小学生などを対象とした体験水田を作る計画はあるのか。

○事務局（須田）

この構想案においては、この場所で体験水田を行うとは記載しておりませんが、実際に体験水田を運営するにしても、稲作のどの作業を体験してもらうかによって運営方法も大きく異なってくるため、今後の担い手となる方達の意向を十分に把握した上で、検討していきたいと考えています。

○飯田委員

手賀沼と水田がある環境を生かして、農業を学べる場を作ってもらえればと思う。

○議長（鈴木会長）

水の館・親水広場の入場者数について、平成27年度までは10万人程度のようなのだが、どのように推移しているのか。

○事務局（丸山次長）

平成27年度に市に移譲を受けるまでは、環境財団というところが水の館を管理しておりました。その後平成28年度に工事を実施し、平成29年度のリニューアルオープン後の年間入場者数は、現時点までの実績を踏まえて60から70万人を見込んでいます。

○田村委員

景観作物の栽培ということだが、私の知り合いの子供が根戸新田の「ひまわりの迷路」に行ったときに、害虫を持ち帰ってきたことがあった。こういった害虫が近隣農家の営農に影響を与えないよう、配慮してもらったほうが良いのではないか。

○事務局（須田）

地権者や景観作物栽培の担い手等の意見等を踏まえ、そういった点に十分に留意して取り組んでいくようにしたいと思います。

○議長（鈴木会長）

他にご意見等はございませんか。

— 質問、意見なし —

ないようですので、質疑を打ち切ります。

次に③・④について、併せて事務局から説明をお願いします。

○事務局（丸山次長・岩井）

— 「③（仮）防災施設ストックマネジメント事業 利根Ⅱ期について」「④田国営農地防災事業 手賀沼地区について」説明 —

○議長（鈴木会長）

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問がある方は挙手をして発言して下さい。

○議長（鈴木会長）

青山の排水機場も今後改修するのか。

○事務局（丸山次長）

管理橋のみ修繕予定です。

○議長（鈴木会長）

排水機場等はあまり一般市民の方にはなじみのないものであるが、こういった排水設備があるということで、青山や手賀排水機場を見せるようにしてもよいのではないかと思う。

○事務局（丸山次長）

先ほどの説明にはありませんでしたが、手賀沼のフィッシングセンターのところにかかっている曙橋に水門があるのですが、流域面積が減ったというところで、今後の計画では調整水門は必要ないとのことで、撤去の予定だと聞いています。

○議長（鈴木会長）

あの水門は何年も閉めていないなと思っていた。もう閉める必要がないということか。

○事務局（丸山次長）

そこまで水を貯めなくても、今の水位で十分だということであると思います。

○議長（鈴木会長）

他にご意見等はございませんか。

— 質問、意見なし —

ないようですので、質疑を打ち切ります。

次に⑤市内担い手の現状について、事務局より説明をお願いします。

○事務局（美濃）

— 「⑤市内担い手の現状について」説明 —

○議長（鈴木会長）

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問がある方は挙手をして発言して下さい。

○議長（鈴木会長）

認定農業者の有効期間は5年と聞いているが、5年満了後はどうなるのか。

○事務局（須田）

期間満了が近くなった方に対して、農政課から連絡をして、更新するか否かを伺い、更新される方については、新たな経営改善計画の作成フォローを行っています。

○議長（鈴木会長）

他にご質問等はございませんか。

— 質問、意見なし —

ないようですので、質疑を打ち切ります。

次に⑥その他について、事務局より説明をお願いします。

○事務局（飯塚）

— 「⑥その他（米政策について）」説明 —

○議長（鈴木会長）

説明が終わりましたので、ご意見、ご質問がある方は挙手をして発言して下さい。

— 質問、意見なし —

事務局からその他ありますか。

○事務局（斉藤）

— 「農業拠点施設の状況等について」説明 —

○田村委員

農政課から説明がありましたが、農業拠点施設の収支は現状大変厳しい状況です。天候不順等による客足の低下については、天候不順は我孫子市に限ったことではありませんので、反省しなければならないと感じています。また、午後の商品不足については、不足した野菜をピンポイントで補えるよう出荷農家と連携し、補充できるようにしていきたいと考えています。

また、米舞亭のオープンデッキについて、真夏と真冬ではなかなか利用するお客様がおらず、席があるのに活用がされない状況となっております。

加えて、元々水の館が物を販売するスタンスの建物ではなかったこともあり、駐車場が暗いと状況になっているが、今後農政課と一緒に対策を講じていきたいと考えています。

また、入り口付近について、雨が降ると浸水してしまい、お客様がいらしたときに普通の靴でははいれないような状況になっている。これまで市にも相談してきたが、その後の状況についてどのようになっているか。

○事務局（斉藤）

これまで4回ほど、台風の影響等により浸水している。県の施設だった時にはそのようなことはなかったとのことであり、今回の改修工事で何らかの影響があったのではないかと考えられます。浸水時にはポンプで汲み上げる等の対応を行ってきたが、明日カメラを入れて排水部分について改めて検査をした上で、原因を突き止め、対応をしていきたいと考えているので、今しばらくお待ちいただきたいと思います。

○議長（鈴木会長）

他にご質問等はございませんか。

— 質問、意見なし —

ないようですので、質疑を打ち切ります。

続きまして、本日オブザーバーとしてお越しいただきました千葉県東葛飾農業事務所・井月次長様よりご意見をいただきたいと思ひます。

○オブザーバー（東葛飾農業事務所・井月次長）

高野山新田地区の景観作物栽培については、「何を植えるか」ではなく「どう植えるか」が大切なのではないかと思ひます。例えば市民の方に植えてもらったり、満開時にはイベントを実施するなど、何らかの「仕掛け」を施すことがよいのではないかと思ひます。

また、オープンデッキが真夏・真冬時期に利用されないことについては、コーヒーの値段を下げたり、一品サービスする等の「何らかのインセンティブ」を持たせることもよいのではないかと思ひます。決してオープンデッキ自体がマイナスではないのではないかと思ひます。

○議長（鈴木会長）

次に議事、その他とは別に委員の皆様から、何かご意見、ご質問等はございますか。

— 意見、質問なし —

特にないようですので、事務局から何かありますか。

○事務局（岩井）

次回の開催予定は3月か4月の頭にかけて調整をさせていただきます。また、議事録に関しては、各委員に送付させていただきます。

○議長（鈴木会長）

以上をもちまして、「平成29年度第2回我孫子市農業振興協議会」を閉会いたします。

本日は、大変ご苦労さまでした。

（終了 午前11時45分）